

ICT導入支援事業 令和元年度導入効果

令和元年度「宮崎県介護事業所におけるICT導入支援事業」によりICT導入を行った事業所からの導入効果報告をとりまとめたものです。

※ 本事業による令和元年度ICT導入事業所数：22事業所

| 項目 | 導入結果 | 報告事業所数 | |
|---|-----------|--------|----|
| ICT導入により間接業務の時間が短縮されたか。 | 短縮された | 19 | 22 |
| | 変わらなかった | 3 | |
| ICT導入によりケア記録等の書類の量を削減することができたか。 | 削減された | 15 | 22 |
| | 変わらなかった | 7 | |
| ICT導入により、どのくらいのケア記録等の書類を削減できたか。（1事業所あたり1か月平均） | 1割未満 | 6 | 22 |
| | 1割以上～2割未満 | 3 | |
| | 2割以上～3割未満 | 4 | |
| | 3割以上～4割未満 | 9 | |
| ICT導入により、事業所外との情報連携が円滑になったか。 | 円滑になった | 15 | 22 |
| | 円滑にならなかった | 7 | |
| ICT導入により、事業所内（職員間）の情報共有が円滑になったか。 | 円滑になった | 20 | 22 |
| | 円滑にならなかった | 2 | |
| ICT導入により、請求時の単純な誤り（計算誤り、転記誤り）が減少したか。 | 減少した | 10 | 22 |
| | 変化しなかった | 11 | |
| | 増加した | 1 | |
| ICT導入により、直接ケアにあたる時間が増加したか。 | 増加した | 16 | 22 |
| | 変化しなかった | 6 | |

（その他ICT導入による成果）

- ・面談後に車中で利用者との面談内容を音声入力しておくことで、後日事務所でスムーズに入力できる。
- ・カメラ機能を活用することで、保険証やお薬手帳等を預かってコピーする手間が省けるようになった。
- ・報告書などの書類作成時間が減少し負担が軽くなった。
- ・法人内事業所への報告が円滑になった。
- ・夜間や休日の待機電話当番者が情報を得やすくなった。
- ・利用者へのケアについて職員間の情報共有ができるよになり、ケアの質が向上した。

（ICT導入における課題）

- ・他事業所もICTを導入しなければ、省力化・ペーパーレス化は進まない。
- ・習得までの個人差が大きい。請求時の誤り等は一時的に増加した。慣れとともに減少すると思われる。